



MEGAドン・キホーテで群馬の青果物をPR！ グッドぐんま！んまい群馬！フェアが開催！

グッドぐんま！んまい群馬！フェア

- 期日：6月19日(金)～21日(日)
- 場所：MEGAドン・キホーテ14店舗
- 主催：JA全農ぐんま、群馬県
- 内容：群馬県産青果物の販売促進

「MEGAドン・キホーテ」14店舗でフェアを開催！

5月25日に新型コロナウイルス感染拡大に関する緊急事態宣言が解除されて以降、量販店では徐々に様々な特売が実施され、チラシの配布も再開されるようになりました。そのようななかで、生鮮食料品を取り扱う総合ディスカウントストア「MEGAドン・キホーテ」では、複数品目を扱うフェアとしては今年度初となる群馬県産青果物の販促フェア「グッドぐんま！んまい群馬！フェア」が開催されました。フェアは6月19日(金)～21日(日)の3日間で、関東と福島、静岡の7都県にあるMEGAドン・キホーテ14店舗で開催されました。

例年のフェアでは、店頭で試食宣伝等によるPRも実施されていましたが、今年については新型コロナウイルス対策のため試食は行わず、店頭立つスタッフも入店前に検温を実施し、店頭立つ際はフェイスシールドとマスクを着用するなど、感染対策の徹底が図られました。

新型コロナウイルスにより外食の需要が減少し家庭での食事が増加したことで家庭消費における青果物の需要は高まり、量販店では堅調な販売が続いています。また、フェア初日の19日には、県を跨いだ移動の自粛が解除されるなど、消費者の移動に対する制限が緩和されたことで、フェア期間中の店内は多くの来店者で賑わっていました。しかし、来店したほとんどの方がマスクを着用し、他の来店者との間隔をとりながら店内を動くなど、感染リスクの低減に配慮した動きが見られました。



フェイスシールドとマスクを着用したスタッフ

これから旬を迎える本県産青果物が棚を埋め尽くす！

今回開催されたフェアでは、これから旬を迎える本県産青果物が会場となったMEGAドン・キホーテ各店舗の群馬県農畜産物県統一ロゴマーク「GUNMA QUALITY」のポスターなどで飾り付けられた生鮮食料品売り場の特設コーナーに盛大に陳列され、多くの来店者の注目を集めました。並べられた品目としては、本県が生産量日本一を誇る「キャベツ」や「夏秋なす」を始め、「とうもろこし」や「枝豆」といった旬の品目を中心に、こだわりの品質で市場からも高い評価を受ける大田市藪塚の「小玉すいか」、糖度9度以上と甘さが際立つ高糖度トマト「ブリックスナイン」といった特徴的な品目など計14品目が並べられました。



群馬県産農畜産物統一ロゴマーク
「GUNMA QUALITY」



MEGAドン・キホーテ特設コーナーの様子